

「記紀で古代を学ぶ事業」開催業務 委託事業者募集に係る質問と回答

■事前質問

【質問1】

前払い（一部）は可能か。

【回答1】

契約上可能であるが、県と事前に協議する必要がある。

■平成29年4月6日開催の説明会における質問と回答

【質問1】

古代を楽しむワークショップについて、募集人数が約200人とのことだが、講座は全員参加とするものか。

【回答1】

講演会の後に、人数を限った講座を開催することも想定しています。

【質問2】

古代を楽しむワークショップについて、（仮称）国際芸術家村に向けた人材育成が趣旨であるとの話があったが、どの程度までの育成を考えているのか。

【回答2】

目指すところは（仮称）国際芸術家村の人材育成ではありますが、まずは第一歩の興味を持っていただく講座でも可と考えています。

【質問3】

古代を楽しむワークショップについて、会場外に出るワークショップでもよいか。

【回答3】

可能ですが、警察の許可等の必要な対応をして下さい。

【質問4】

「記紀・万葉」関連PRブースの演出にかかる「記紀・万葉」関連冊子等の発送分量はどの程度のものとなるか。

【回答4】

当課で発行している名所図会シリーズ7種類、各200冊ほどを想定しています。

【質問5】

会場はどのような時間帯を借りているのか。

【回答5】

例年にならい、午前に準備、午後実施できるよう借りています。

【質問6】

説明会終了後の質問等については、どのタイミングで回答されるか。

【回答6】

回答できるものから随時公開していきます。

【質問7】

2016年度実施分の応募者数や反省点等の情報はもらえるか。

【回答7】

募集人数は、全ての回で1.5倍から2倍程度の応募があり、抽選により聴講者を決定しました。全講演にわたりスムーズな運営でした。

【質問8】

2016年度もパンフレット印刷冊数は10,000部か。

【回答8】

2016年度の印刷冊数は20,000部です。

【質問9】

応募対象が全国となっているが、昨年度の聴講者はどこから参加されているか。

【回答9】

聴講者は概ね、県内が8割で、県外が2割ほどでした。

【質問10】

リーフレットの送り先はどのような所を想定しているか。

【回答10】

県内市町村の観光関連部署や観光案内所等を想定しています。

■備考

- ・広報について、企画提案書にはリーフレットのイメージデザインを提示すること。